

あいとよ協会だより



AICHI TOYOGAWA
CANAL ASSOCIATION

公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会

〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号（愛知県三の丸庁舎8階）

TEL 052-961-8985 FAX 052-961-9255



VOL. 10

平成30年1月30日
発行



宇連ダム（新城市）



豊川用水は平成30年6月に
通水50周年を迎えます。

新年のごあいさつ
あいちの農業用水展
木曾復興応援ツアー
東海地方の天候
木曾川・豊川・矢作川水系のダム貯水率
豊川用水を支える天竜川水系の水

新年のごあいさつ



理事長 溝田 大助

明けましておめでとうございます。皆様方には、清々しい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

当協会は先の法人制度改革により公益財団法人へ移行し、早いもので5年が経過しようとしております。また、民法法人の時代から通算しますと、この4月に設立30周年の節目を迎えることとなります。この間、当協会の使命である用水の安定供給を通じて、微力ながらも着実に地域社会の発展に寄与できたものと存じております。これも偏に関係団体による格別のご支援と、歴代役職員の努力の賜物と心より感謝申し上げます。

ところで公益財団法人といえ、年末から年始にかけて日本相撲協会の不祥事が連日過熱報道され、いささか食傷気味の方もおられるかと思えます。揉め事の中身はともかくとして、一連の報道では公益法人の制度、とりわけ税制や評議員会・理事会の権能など、一般の方が普段あまり知る機会がない事柄について新聞やテレビである程度詳しく解説されており、制度の周知という側面からは一定の意義があったように感じる次第です。いずれにいたしましても、日本相撲協会の有りようを他山の石とし、模範的な公益法人になれるよう日々努力してまいりたいと思っております。

さて、今年は豊川用水の通水開始から50周年を迎えます。そこで、豊川用水がこの地域にもたらした目覚ましい効果を広く周知しつつ、かけがえのない地域資産として未来へ確実に引き継いで行くため、関係土地改良区始め多数の機関が連携して、各種記念事業を盛大に展開することとしており、当協会もこの事業の企画立案に全力で取り組んでいるところであります。この度50周年を迎える豊川用水と一足先に50周年を迎えた愛知用水・矢作川用水が相俟って、愛知県のみならず戦後日本の発展を牽引してきた半世紀をしっかりと胸に刻み、次なる半世紀に向けてこれらの用水施設の適切な維持管理に当協会が十分貢献できるよう一層精進してまいらねばならないと考えております。

平成30年が、地震、水害、早魃などの自然災害と無縁であり、危うい国際情勢も改善の方向に向かう、そんな明るく平穏な年になることを切に願いたいと思えます。加えまして、大阪通天閣における年末恒例の干支引継ぎ式での犬側の口上を一部引用させていただき、“良い事がワンサワンサと起きるワンダフルな年！”になるようご祈念申し上げます、年頭のごあいさつといたします。



あいちの農業用水展

農家や先人の努力の積み重ねにより守り育まれてきた農業用水を中心に、水の重要性について広く県民の皆様にお知らせするため、「あいちの農業用水展」を毎年開催しています。

日 時：平成 29 年 8 月 4 日（金）～6 日（日）

午前 10 時 00 分から午後 5 時 00 分

場 所：中心市街地拠点施設 アンフォーレ（安城市）

主 催：愛知県

愛知県土地改良事業団体連合会（水土里ネット愛知）

公益財団法人愛知・豊川用水振興協会

共 催：東海農政局、安城市、水土里ネット明治用水、

愛知県農業土木測量設計技術研究会

概 要：5 日（土）のメインイベントでは、愛知県知事、安城七夕親善大使を交え、明治用水のクイズ大会を開催しました。また、会場では次のような催しを行い、3 日間の来場者は 1800 人でした。

- ・農業用水に関するパネル展示
- ・明治用水 VR（バーチャルリアリティ）体験
- ・水生昆虫、魚類等の水槽展示、測量クイズ 等



明治用水クイズ大会



にぎわう会場

木曾復興応援ツアー ～木曾の水の恵みに感謝、御嶽山噴火に負けるな!～

「木曾復興応援ツアー」は、平成 26 年の御嶽山噴火により観光面で大きな影響を受けている同地域の復興を応援するため毎年開催し、今年で 3 回目となりました。今回は台風 21 号が東海地方に最接近し、急遽開催日を順延するというアクシデントがありましたが、関係する皆さまのご理解とご協力により、無事実施することが出来ました。

行 程：平成 29 年 11 月 3 日（金）～4 日（土）

中山道馬籠宿から妻籠宿ウォーキング、牧尾ダム（見学）、赤沢自然休養林散策

参加者：29 人（新聞等による公募）

主 催：公益財団法人愛知・豊川用水振興協会

公益財団法人おんたけ休暇村

後 援：愛知県

協 力：（独）水資源機構愛知用水総合管理所牧尾管理所



妻籠宿



赤沢自然休養林

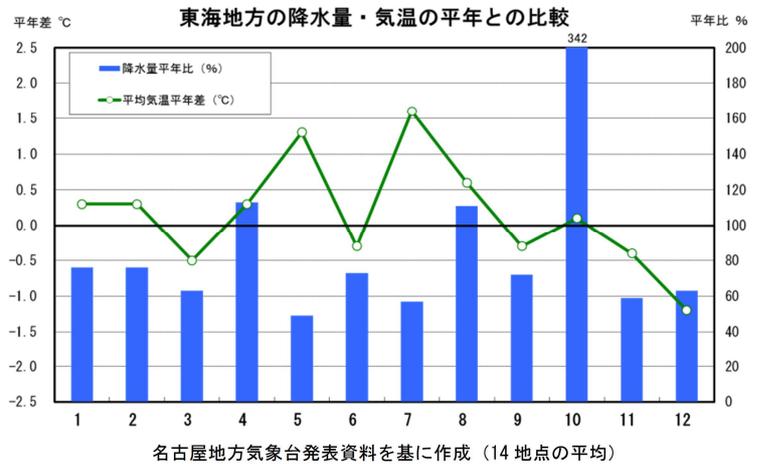
牧尾ダム

1. 平成 29 年の天候の特徴

(1) 平均気温

春の終わりから夏にかけて暖かい空気の影響を受けやすかった一方、11月から12月にかけては寒気の影響を受けやすくなりました。このため、年平均気温は「**平年並(+0.2℃)**」となりました。

(名古屋地方気象台 平成 30 年 1 月 4 日発表資料を基に作成)



(2) 降水量

6月から7月は梅雨前線の影響を受けにくく梅雨の時期の降水量はかなり少なくなりました。一方で、10月は秋雨前線や台風の影響で降水量はかなり多くなりました。このため、年降水量は「**平年並(99%)**」となりました。

(3) 梅雨

梅雨入りは6月21日ごろとかなり遅く、梅雨明けは7月15日ごろと早くなりました。また、6～7月の降水量は「**かなり少ない**」となりました。

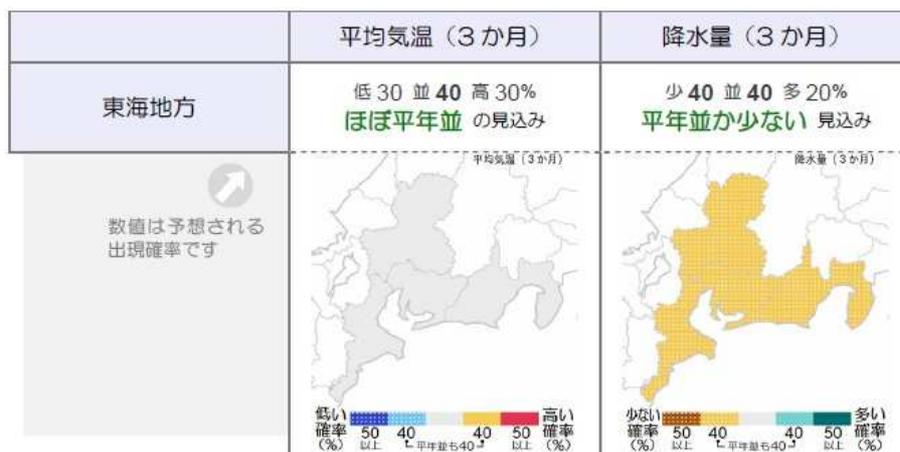
(4) 台風

7月から10月にかけて5つの台風が東海地方に接近し、平年の接近数を上回りました。

2. 向こう 3 か月の天候の見通し (平成 30 年 1~3 月)

(名古屋地方気象台 平成 29 年 12 月 25 日発表資料を基に作成)

冬型の気圧配置や高気圧に覆われやすく、南からの湿った空気の影響を受けにくいでしょう。向こう3か月の降水量は平年並か少ない見込みです。岐阜県山間部の降雪量はほぼ平年並の見込みです。



木曾川・豊川・矢作川水系のダム貯水率

平成29年12月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

★ダム貯水量曲線 [毎日更新]

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報)

[月1回更新]

「あいとよネット」で検索
(<http://www.aitoyo.or.jp/>)

木曾川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

H29.12.31

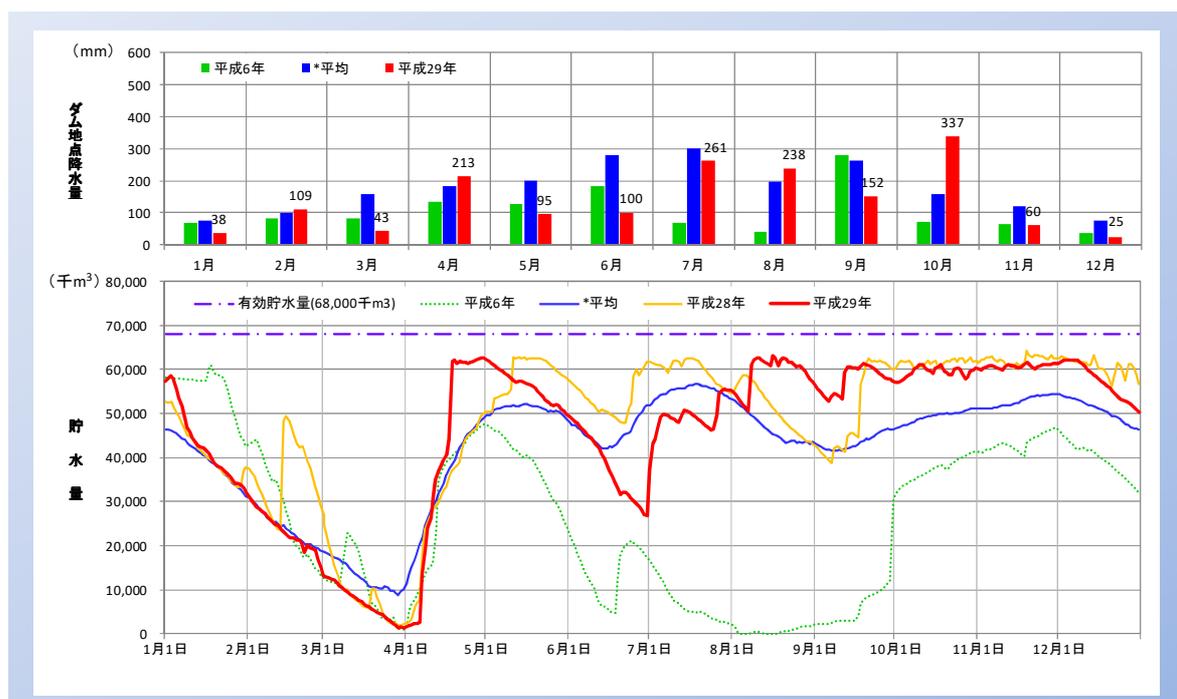
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曾川水系					
牧尾ダム	68,000	50,326	74.0	68.3	+ 5.7
阿木川ダム	22,000	19,500	88.6	86.4	+ 2.2
味噌川ダム	31,000	30,569	98.6	94.9	+ 3.7
岩屋ダム	61,900	61,595	99.5	94.1	+ 5.4
豊川水系					
宇連ダム	28,420	23,410	82.4	63.0	+ 19.4
豊川用水全体	51,820	43,680	84.3	76.4	+ 7.9
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	20,500	31.5	46.4	△ 14.9
羽布ダム	18,461	12,150	65.8	69.8	△ 4.0

注) 貯水率は、当日の24時(木曾川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページに掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tyosui.html>

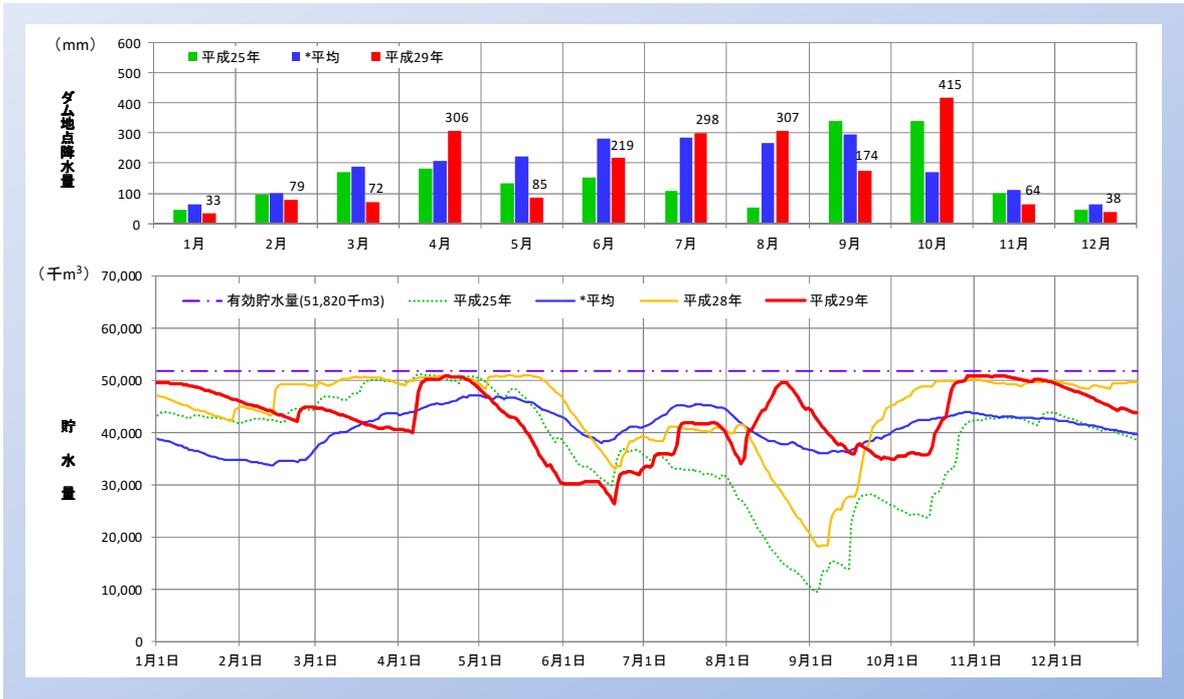
牧尾ダムの貯水量曲線



*平均: 昭和37年1月から平成28年12月

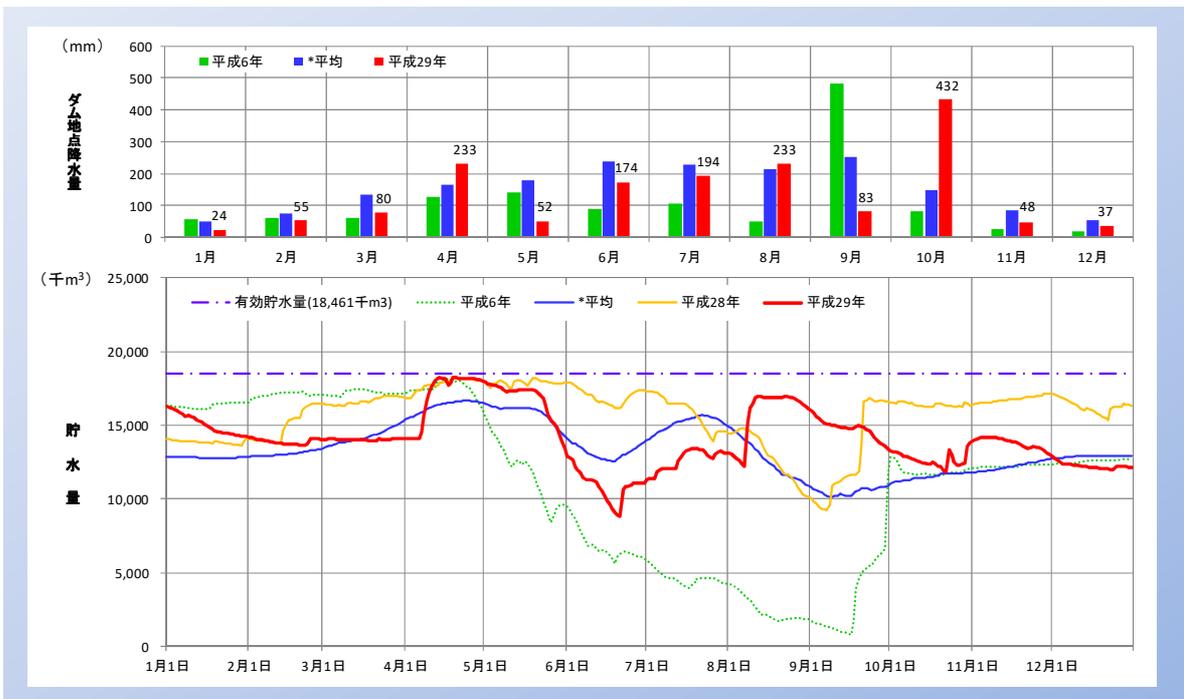
(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線



*平均: 平成14年4月から平成28年12月 (雨量は昭和43年4月から平成28年12月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線



*平均: 昭和39年1月から平成28年12月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

豊川用水を支える天竜川水系の水

その2

今回は、豊川用水の水は佐久間ダムからも取り入れていることをご紹介しました。

今回は、自然のままでは天竜川に注ぎ込み、豊川用水では使えない水を取り入れ、宇連ダムに導水する施設をご紹介します。

■豊川用水を流れる天竜川水系の水

大入頭首工と振草頭首工は、天竜川水系の水を取り入れ、宇連ダムに導水する目的（流域変更）を持った施設です。

大入頭首工の上流域に雨が降ったとき、最大 $5\text{m}^3/\text{s}$ を大入川から取水して 2.6km の導水路で大千瀬川に導き、振草頭首工で大千瀬川の水と合わせて最大 $15\text{m}^3/\text{s}$ を取水し、6.1km の導水路で宇連ダムに貯水します。

この二つの頭首工は、計画年間取水量の 15%、宇連ダム貯水の 68% を占め、豊川用水にとってはなくてはならない大切な施設です。

■頭首工からの取水

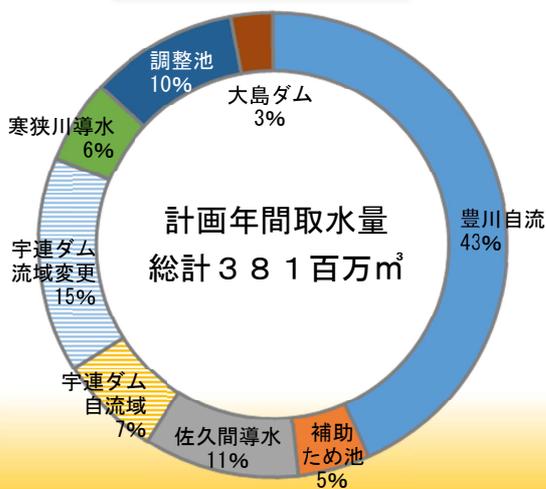
宇連ダム貯水量が少ないときは、大入川、大千瀬川の流量と空模様を眺みながら2つの頭首工から最大限に取水できるよう操作が行われます。



振草頭首工



豊川用水の水源



豊川用水通水50周年記念ロゴマーク ~ 作者からのメッセージ ~

豊川の流れは、そこに暮らす人々は勿論、東三河の大地、自然、文化を育んできました。デザインでは、そこに暮らす人々（文化）の歩みをシルエットでかたちどり、用水の流れに落とし込みました。また、東三河の自然（緑）と大地（茶）を色で表現しました。（豊橋市：壁谷壮介）

公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会の概要

- 目的 木曾川水系、豊川水系及び矢作川水系における愛知県の農業用水、水道用水及び工業用水を供給する幹線水路等施設の配水操作、維持管理及び調査研究業務を通じて得た水管理に関する技術を活用することにより、用水の適正利用に関する広報啓発及び用水の安定供給を確保するための事業を行い、地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。
- 沿革 昭和 63 年 4 月 財団法人愛知・豊川用水振興協会を設立
(愛知県、愛知用水土地改良区、豊川総合用水土地改良区等により設立)
平成 11 年 10 月 豊橋支所を設置
平成 21 年 4 月 岡崎支所を設置
平成 25 年 4 月 公益財団法人に移行
平成 26 年 7 月 事務局を愛知県三の丸庁舎に移転
- 所管行政庁 愛知県
- 基本財産 6,800 万円

事業

○公益目的事業

- ①多目的用水施設の操作維持管理
- ②多目的用水施設の水管理技術の蓄積
- ③多目的用水施設の管理技術講習会等
- ④多目的用水施設の設計・管理技術支援等
- ⑤地震時の初動活動支援
- ⑥用水の適正利用のための広報啓発
- ⑦その他この法人の目的を達成するために必要な事業

○収益事業

- ①管理図書充実支援
- ②水路上部有蓋化箇所の利用
- ③会議運営
- ④その他公益目的事業の推進に資する事業

アクセス

〒460-0001 名古屋市中区三の丸二丁目 6-1
(愛知県三の丸庁舎 8F)

TEL 052-961-8985

FAX 052-961-9255

Email:aitoyo@poplar.ocn.ne.jp

http://www.aitoyo.or.jp

